
3 . 妄想学園放送部！

久藤雄生

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

3 . 妄想学園放送部！

【Nコード】

N0223Z

【作者名】

久藤雄生

【あらすじ】

妄想学園12月1日のお昼の放送。

あーかつたる。

小走りに放送部へ向かう。もうすぐ昼休み、放送の時間だ。金沢のヤロウが早退したせいで、当番が俺に回ってきた。面倒くせ。何がどうせ暇でしょ、だ。

昼休み開始のチャイムがなり、五分後。間に合った。放送開始のボタンを押し、すうつと息を吸い込んだ。

「こんにちは！ 昼放送の時間です！ 四限に水曜担当の金沢くんピンチヒッターが早退したため、原稿が手元にない恒例の代役でお送りいたします！ いよいよ十二月、もうすぐクリスマス！ そして来月はセンター試験ですね！ 俺には関係ないけど！ あっはっは！」

うーん、見えない殺意が見えるようだ！ 気にしないけど！

「それでは学園からのお知らせです。えーっと……森学園長のツラが持ち去られ、現在スピア生活です。見つけ次第学園長のとこまで持ってくと、食券がもらえるよーです、皆届けてね！。

英語担当のコル・先生が素敵なマッチョをお待ちです！ ……なんぞ」

一応学園からのお知らせは書面で放送部に届いているのだが。この内容どう考えてもおかしくないか？ まあツラは失せものだしあり……か？ いやしかしマッチョ。俺の夏休み 細マッチョ計画まで待ってくれないかな。

「お次はお便りコーナー！　まず一通目は」

放送室の前にはお便り箱というものが設置されている。学園の教師・生徒が誰でも匿名でこの箱にお便りを投稿できるのだ。採用されればお昼の放送で読まれるというわけ。

「保健体育の尾野先生へ！　乳は本物ですか？　だそうです！　うん、どうなんだろうね！　今度尾野先生に聞いとくわ！」

セクハラで訴えられそうだけどな！

「では、次！　七不思議の目撃談コーナー！　お便りありがとー！　どれが本日採用分かわからないので適当に読みます！　えーと何々……赤い糸の木に変な文字の書かれたものがある。えjrh@fg……何のことかわからないなあ、さっすが有働さん！　次はー、開かずのトイレに行ってみました！　本当に開かなかった！！　しかも何か物音が……それって……いやなんでもないわ」

この件に関しては触れないでおこう。
よし、これで一通り読み終わったな。

「おっと、いい時間ですね！　それでは本日のリクエスト曲、続けて三曲流します、どうぞ！　っておい誰だこの選曲、金沢か！」

俺は知らん。歌ってみたとかありませんか。しかもよっい。どうなんですか。これあとで怒られるの、俺じゃね？

本来ならこの間に昼飯を食べる。放送はほぼ昼休み中あるから、この空きに食べるしかない。十五分程度しかないので早食いの癖がつく。

以前は放送の前半と後半で担当を分けることもあったのだが、今は部員が少なくて一人で担当しているのだ。

まあ俺はあとで食べるんだけど。

「それでは本日のお昼の放送も、まもなく終了！ それでは最後に！」

すつと息を吸い、大音量で宣言する。

「工藤結花くどう ゆかと付き合いたいヤツは、この俺を倒してからにしろ！」

学園一の美少女として名を馳せる工藤結花。

彼女がよく裏庭や屋上で告白されているのを知っている。今のところすべてゴメンナサイだからいいけどさ。こっそり覗いてることがバレたら本当に殺されるな。

「以上、代役ピンチヒッターの放送部顧問兼ボクシング部顧問、早く人間に戻りたいの工藤強でした！」

あー、本当に人間に戻りたいよなあ。便利といえば便利なんだけどさ。鍵もいらないし。

廊下から騒がしく、足音と罵声。おいおい、美少女、人気落ちるぞー。

「ちょっとパパっ！」

「はあい、結花ちゃん」

笑顔でひらりと手を振ってみた。

「はあい、じゃないっ！ 病院から電話あったんだからね！ 早く

戻らないと戻れなくなるよ!!」

「おっと、すぐ戻るって」

「幽体離脱禁止だって言っただけなのに！ しかも何あの最後！

！」

「愛娘^{ゆか}に悪い虫がつかないように」

「もー！ パパ早く退院しないといつまで経っても七不思議のまんまだよ！」

「はい！ じゃ、勉強頑張るんだよー」

ふわりと浮いて、病院まで戻る。

あー早く退院したいなー。

妄想学園七不思議・幽霊（生霊？）の放送の怪 ・ 強制終了
本当にありがry

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0223z/>

3．妄想学園放送部！

2011年12月1日19時46分発行